

# 土木工事標準単価の基本的な積算方法

※赤字部は金抜設計書に明示されません。

## 施工内訳表

頁0-0005

排水構造物工 U型側溝据付

施工 第0-0001号表

L=1000

U型側溝質量50kg/個

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 U型側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m	4,085	40,850	土木工事標準単価 3,317(円/m)
側溝	9.950	個	10,000	99,500	
諸雑費	1	式		50	
*** 合計 ***	10	m		140,400	
*** 単位当り ***	1	m		14,040	整数止め(小数点以下切捨て)
作業区分：据付 U型側溝の長さ：L=1000 K1=1.17 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工なし K4=0.87 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし U型側溝単価(円/個)：					U型側溝の種類：U型側溝各種 U型側溝質量(kg/個)：50 施工箇所区分：法面小段面 K2=1.21 時間的制約の有無：時間的制約なし
設計単価の算出方法					
補正係数 = $K1 \times K2 \times K4 = 1.17 \times 1.21 \times 0.87 = 1.2317$ (小数第5位四捨五入)					
設計単価 = 土木工事標準単価 $\times$ 補正係数 = $3317 \times 1.2317 = 4,085$ (円/m)					
					<ul style="list-style-type: none"> <li>土木工事標準単価が整数の場合、 小数点以下切捨て</li> <li>土木工事標準単価が小数点以下がある場合、 小数第3位以下切捨て</li> </ul>
なお、補正係数を適用しない場合は、「設計単価 = 土木工事標準単価 = 3,317(円/m)」					
					土木工事標準単価が小数点以下がある場合も、 土木工事標準単価をそのまま採用